

# 農地再編整備を核とした地域総生産力の強化

## 【戦略的目標 『アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現』 食料供給力強化への対応】

我が国の食料自給率の向上に向けては、広大な土地資源を持つ北海道農業の食料供給力と持続力の向上が重要な課題。

このため、排水改良等による生産力の向上、ほ場の大区画化や担い手への農地利用集積等による省力・低コストな農業生産を実現するとともに、北海道の農村部では都府県と比べて農業関係以外の所得機会が少ないことを踏まえ、農地再編整備による営農効率化を契機として、高収益作物の導入、加工・販売、グリーンツーリズムの取り組みなど、農業農村に関連した産業振興を進め、地域の総生産力を高めることができるよう支援。

### 【急激な構造変化】

- 北海道の農家戸数は今後10年間で2/3にまで減少すると予想され、円滑な離農跡地の集積等により、農地の有効利用を図っていくことが必要。一方、経営農地の分散や大型機械体系に適さない農地区画などが経営規模拡大の支障

### 【残された整備の遅れた農地】

- 北海道では、約50万haの排水不良農地が残されているなど整備が遅れた現状にあり、生産力と作業効率の維持・向上に大きな制約

### 【広域分散型社会】

- 北海道の農村地域は極端に人口密度が低く、大都市から遠隔にあるため、雇用機会にも乏しく、地域活力の維持確保に課題



具体的  
戦略

農地再編整備事業等による農業基盤整備を契機として、農業をはじめ地域の関係者の連携強化を図り、農業及び農業関連産業等による地域総生産力を拡大・強化

検討項目

### 【地域の発展ビジョンの具体化支援】

- 農業者、JA、自治体等が一体となり、目指す地域の農業経営像（規模拡大、営農合理化、高付加価値作物導入、関連新規部門の取り込み等）を具体化し、主体的に取り組むことが重要
- このため、体制づくり、課題の分析・提示、関連情報の提供、地域づくり活動への参加等を通じて、取組を支援

### 【整備内容への積極的反映】

- 農業経営や地域づくりのビジョンを踏まえ、営農組織の設立や地域づくり活動の取組等に対応して関係者と細やかに意見交換を行い、整備内容、方法、環境や景観への配慮等、可能な限り事業に反映
- また、補助事業など関連する助成制度等の活用や連携についても積極的に支援

### 【地域振興支援の情報等を提供】

- インフラ整備にとどまらず、整備を契機に農業農村の振興に向けた取組を広めていくことが重要
- このため、農地再編整備地区における取組や支援方策、成果等について蓄積しPRしていくため市町村や農業団体等に幅広く情報提供していく体制を支援



施策  
群

国営農地再編整備事業

地元市町村や農協等が取り組む各種事業など

施策群の連携機関：北海道、市町村、土地改良区、農業協同組合 等

日本再興戦略との対応：世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現 等